

■高知県広域食肉センター事務組合規約の一部変更

平成十八年一月一日の中土佐町の新設合併に伴い組合を組織する地方公共団体の数に変更が生じたことによるもの
(可決 全員)

■平成十七年度池川土居簡易水道浄水場築造工事請負契約の締結

契約の方法 指名競争入札

契約金額 八七五一万七五〇〇円

契約の相手方 栄宝生建設(株)池川本店

土居地区から見ノ越地区の七七六世帯に供給する土居水源地在河床の変化などにより台風など河川の増水時に伏流水に濁水が混入する事態になったことを受け、上向きろ過池を築造するもので、これに伴い受水槽築造、浄水場周り配管敷設、バルブ室、電気設備、既設水源地ポンプ取り替えなどを行うもので、工期は

三月三十一日に繰り越し手続きを得たうえ、平成十八年八月末頃を予定。入札は平成十八年二月二十三日町内八業者で行った。

問 福原議員

予算で見ると、当初予算に計上されておって十二月補正で事業費が決定されているが、説明では二月二三日の入札。非常に遅れている。大切なライオンで、二月八日に議会があつたのだから、当然間に合わすべきではないか。

答 池川地域振興課長

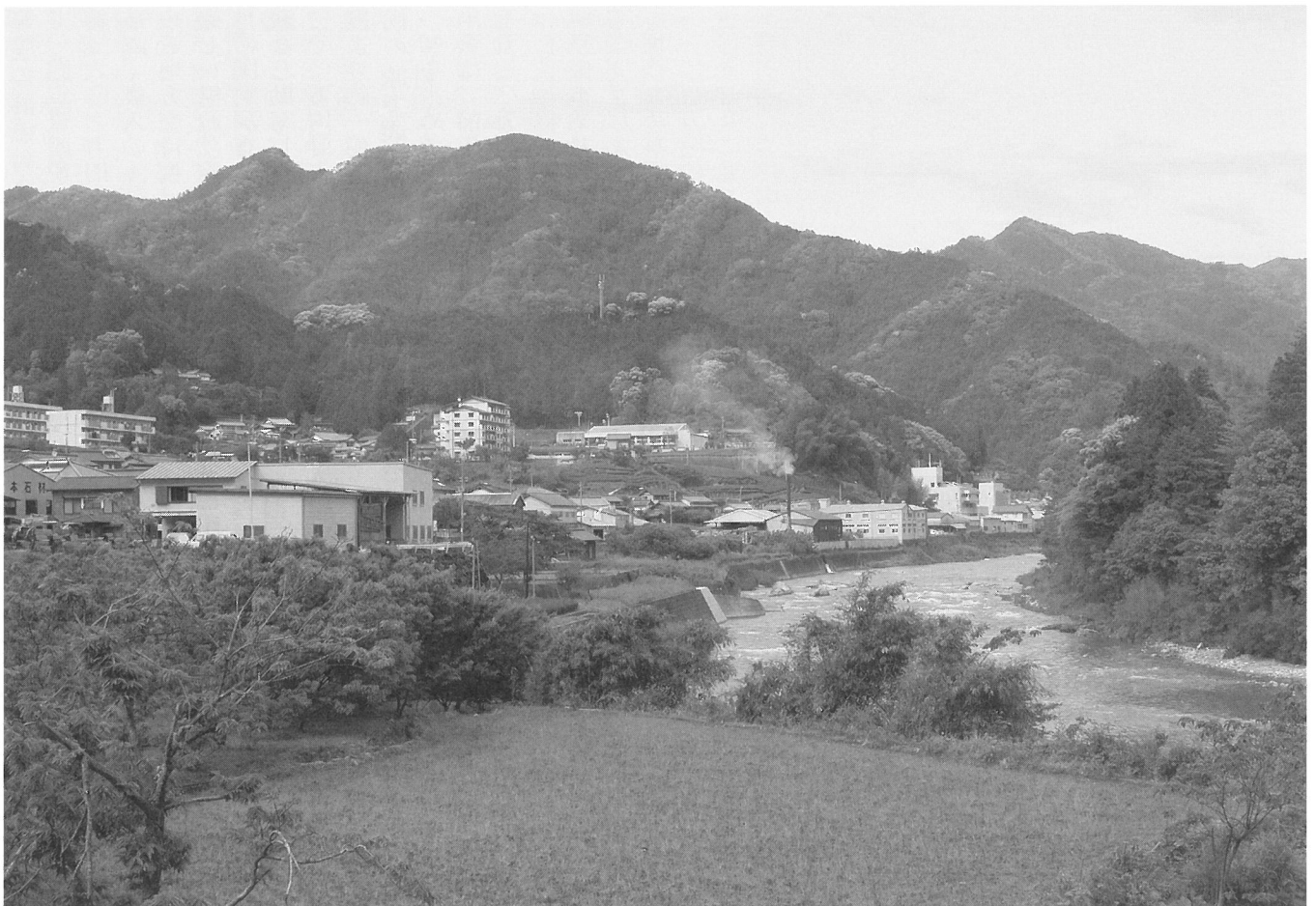
用地交渉のなかで、一応了解を得ていたが再度詰めの段階で、一部地権者が登記簿本人と変わっていることが判明し、再交渉のために発注が遅れた。

(可決 多数)

■人権擁護委員候補者の推薦

平成十八年六月三〇日に任期満了になる委員の後任について推薦するため意見を求めるもの。

住所 仁淀川町竹ノ谷七八七番地三
氏名 山口 芳正
生年月日 昭和二十二年十月八日生
(適任 多数)



河床の変化などにより増水時に濁水が混入し工事を行う土居地区

000万円を計上！

半、山元の再生復活に期待 ー

諸般の報告 町長 藤崎 富士登

十八年度は仁淀川町の実質的なスタートにあたる。

三月に行政改革大綱を策定し改革に取り組む。行財政の確立が発展の基礎を築くものであり、その上に立ち地域づくりや産業振興、福祉の充実、教育、文化の向上に全力を尽くす。

町には清流と自然、緑豊かな森林資源がある。この資源を有効に活用し、地域の活性化と共に、心豊かに住める町を目指したい。

当初予算

合併後始めての本格予算で、歳入は合併前の三町村の合計との比較で税は、昨年行われた土地、

家屋の評価替えの影響で、固定資産税を中心に約二六〇〇万円の減額見込み。歳入の大部分を占める地方交付税は、国の厳しい財政状況と昨年十月の国勢調査による人口減など勘案し、三一億七〇〇〇万円計上し、前年度より約一億五二〇〇万円の減で歳入の四五・

一%を占めている。県支出金は、前年度より二億七五〇〇万円の減。これは仁淀地区の森林居住環境整備事業及び国土調査事業完了による。歳入減を補うため基金より六億一三〇〇万円の繰り入れを行うと共に地方債を五億八〇〇〇万円借り入れるなど極めて厳しい状況にある。

歳出は、限られた財源を有効に運用し、住民のサービス向上を図るため、歳出全般を見直し事業の緊急性、重要性、費用対効果などに配慮し予算編成に努めた。

シルバー人材センターを設立

福祉対策で高齢者の特技を活かした雇用の場の創出のためミニシルバー人材センターの設立を、社会福祉協議会内に予定している。

寺村に四三七九万円

農林水産費は村づくり交付金事業が新たに採択され、寺村地区集落道四三七九万円、松木地区農地改良保全などの工事費三〇〇〇万円。林業費はバイオマスエネルギー実験事業と新エネルギー産業技術総合開発機構からの委託金六億八四九三万八千円計上。

教育研究所を設立

教育費は教育の調査研究及び教育関係職員の研修などを行い、研究とその成果の普及を図る教育研

究所設立運営費に一三〇六万六千円、長者小学校プール漏水など改修工事に四九〇万一千円計上。

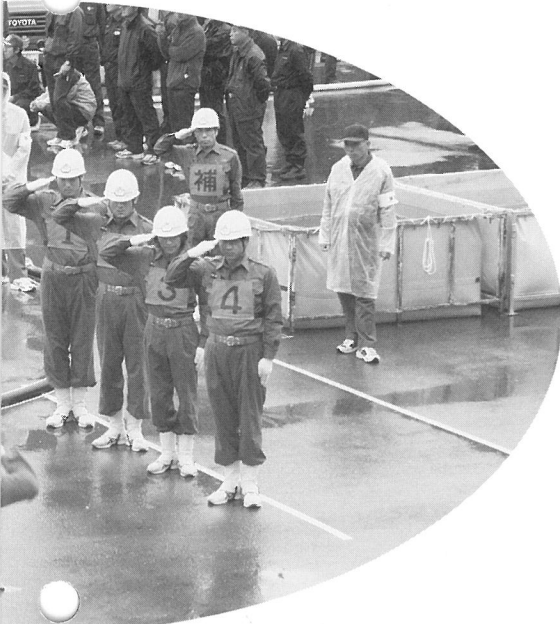
防災無線の調査委託に三〇〇万円

消防費は、森分団が昨年の高知県消防操法大会自動車ポンプの部で優勝。本年十月に兵庫県で行われる、全国消防操法大会出場の訓練費と出場費で七三十万円計上。

仁淀地区の防災行政無線は二十年経過し修繕費がかさみ、吾川地区は設備がなく、池川地区はオフトーク施設で全戸加入でなく、防災設備の早期設置が望まれ、防災行政無線基本計画策定調査委託料三〇〇万を計上。

田村地区簡水施設に六五三四万円

特別会計は簡易水道事業で、田村地区の水道は二年経過し、水源流域の環境変化で必要水量が



「動車ポンプ」の部で優勝した森分団

バイオマスに6億5

— NEDOからの助成金が大

確保できない状況となり、拡張事業が県の補助事業に採択され六五三四万八千円を計上。

患者輸送車購入に 三二五万円

国民健康保険直診大崎診療所特別会計は、CTの老朽化で最新式のヘルカルCT購入費二七三〇万円、患者輸送車の老朽化で購入費に三一五万六千円を計上。

行政改革推進委 改革大綱を策定

行政改革は、議会議員代表、住民の有識者などから構成し、行政改革推進委員会を立ち上げ、平成十七年十月二六日に第一回の会、今月は五回目の会で、仁淀川町行政改革大綱を策定の予定、計



昨年11月の高知県消防操法大会「自

画期間平成十八年度から二一年度。

取り組みは「事務事業の見直し及び民間委託の推進」「財政の健全化」「組織・機構の見直し」「定員管理・給与の適正化及び人材育成」で、改革の方向性と実施計画を盛り込み広報の予定。会は年に一〜二回行い協議し、公表していく。

住民アンケートの 結果の公表

昨年十二月実施の住民アンケートの集計結果は今後の行政運営に反映させるもので、六九一三枚を配付し、三六一八枚を回収、概要では、生活の交通手段は「自分で運転する車」、高齢者層は「家族や知人の運転する車」「バス」「タクシー」

で交通弱者への配慮が課題。

行政の取り組みの評価は、四割が「満足」「そこそこ満足」、二割が「不満」、特に五〇歳未満の層は不満足が高く、要因を追求し対策が必要。

行政施策は「防災、災害対策」が一位で「保険、医療」「生活環境の整備」「環境対策」「自然災害」や「地震」が不安、五〇歳未満層は「テレビの難視聴」や「携帯電話の受信の悪さ」、高齢者層は災害や健康面の不安と「集落の人口減が寂しい」など。不安の払拭や小集落での精神的ケアが必要。今後、データをもとに各地域で懇談会を行い、町民の声を町政に反映するよう見極める。

介護保険料と国保税 十八年度から統一

介護保険料と国保税は、合併協議会では平成十八年度から統一することとしており、介護保険料は今議会に条例を提案しているが、国保税については低所得者世帯に対する減額措置が異なるた

め、被保険者の所得状況の確定が必要で、六月議会に国民健康保険税条例を提案する。

十八年度国保税試算は、昨年度の所得状況により、旧町村の一番高い税率で試算しているが、軽減前の医療給付分の国保税は約一億九四〇〇万円で見込みから試算すると、二億五四〇〇万円必要で、六〇〇〇万円不足となり財源確保のためには現在見積りの税率を三〇%以上引き上げとなるので税率決定は慎重に検討する。

戸籍事務

戸籍事務の電算化は、十六年度から取り組み、改製原戸籍は、本庁、支所、出張所の窓口で取得できる。戸籍の附表は平成十七年九月二四日以降の住所移動歴はどこでも取れるが、それ以前の住所履歴は旧役場扱いとなる。住民票と印鑑証明はどの窓口でも交付。電算化により内容の早期確認、待ち時間の短縮など利便性が図られる。

ここが聞きたい②

Q & A

— 第1回 臨時会 —

平成十八年第一回仁淀川町議会臨時会は、平成十八年二月八日に開かれ四報告、二四議案を原案どおり可決し、閉会した。

■農道長屋線災害復旧工事請負契約

契約金額 七二二九万五千円

相手方 (株)大一林組

工期 平成十八年九月三十日

問 若藤敏久議員

予定価格はいくらか。

答 下方総務課長

七二六二万五百円で、99・55%。一回目で落札。(「儲けるねこりゃ」の声あり)

問 若藤議員

今、国の橋梁工事で95%超したら談合だといわれている。今回の入札も、せめて七〇〇万円を切るぐらいでないかと、競争入札とは言えないのではないか。

問 福原克彦議員

それを言うのであれば

ば、旧仁淀村では一億近い工事が差額が七万円台、率にすると百%近いもので落札している。濟んだことと言う気はなかったが。

問 若藤議員

吾川の業者だから言っている訳ではない。仁淀でもずっと言い続けてきたこと。新たに仁淀川町となつて再出発だから言うのであつて、今回、議会でこういう指摘があつたことを建設協会の会長にも伝えておいてほしい。

答 町長

趣旨は趣旨として、議会の意見は伝えておくがただ、災害の場合は、補助金も高く、起債もつき査定官が切るべき所は、「きちつと」切つているので落札率が低いと業者に無理がいくのでその辺はご理解を。

問 若藤議員

土木工事の業者のランクはどうなっているか。

答 総務課長

Aランクは全工事。Bランクは八千万未満、Cランクは五千万未満、Dランクは一五〇〇万円未満となっている。

問 大原儀郎議員

旧池川では、A級業者などが、何百万円というような指名に入り、零細業者は丸投げ的な下請けをやらざるを得ない状況が多々あつたように聞かたつて、この点配慮願えるか。

答 町長

今までの経緯から、資力の強いものが取つてしまふ傾向があつたことは承知している。業者間に縄張りもあつたように聞いているが、大きい業者に集中することとは避けていきたい。

問 大原議員

相撲にたとえれば、幕下と幕内が取つたら、たいてい幕内が勝つことは分かっている。その点、配慮して執行していただきたい。

次に、工事の前渡金の現況はどうなっているか。

答 総務課長

前払い金の最低請負額は定めていないが、上限額は三千万円で、請負額の4%と県に準じて定めている。

(可決 全員)

■平成十七年度一般会計補正予算(第三号)

即決予算に七五九八万九千円を追加し、歳入歳出それぞれ七四億九一六七万四千円とするもの主なもの

歳入

交付税特別分六・一三二万五千円。雑入でバイオマスエネルギー実験事業委託金一四六六万四千円。

歳出

退職手当負担金五八三万五千円。12月の大雪で吾川地区のオオクボ団地のトマト栽培用レンタルハウスの撤去費用に二九七万三千円。バイオマスエネルギー実験事業費一四六六万四千円。



農道長屋線災害復旧工事現場（長屋）

問 岡田良成議員

バイオマスについて、もう一度説明を。

答 三本産業建設課長

国は2005年の四月、「京都議定書」において、CO₂の排出量6%削減が閣議決定された。この計画達成のため、2010年度の新エネルギー導入量1910万kWh（原油換算）見込みの内、バイオマス熱利用は308kWhを目安に設定し、導入目標達成を目指している。

この事業は、独立行政法人新エネルギー・産業技術開発機構（NEDO）が委託事業者を公募し、十七年十二月に内示があった。

費用の大半は、NEDOからの助成金でまかなわれる。

山元から建築用材以外の未利用材を搬出し、それを元にガス化炉に入れ発電し、ペレットを製造する。

ペレットは佐川の町民プール、フードプラン、湖水園、ゆの森などの施設で石油に変わる熱源として利用する実験事業を三年間かけて行う。

先の見通しがつけば、町が買取し、見通しがつ

かない場合はカワサキプラントシステムズ(株)が責任をもって回収する契約となっている。

問 福原議員

退職手当組合の五八三万五千元。退職者は何人か。

答 総務課長

一般職の勧奨退職による退職手当組合への負担金で、総勢九名を十七年度に予定している。

問 大原議員

レンタルハウス撤去補助金とあるが。

答 産業建設課長

昨年十二月十三日から大雪で、下名野川の太久保団地の70aのレンタルハウスが全壊した。撤去費用の1/2を補助するもの。

問 大原議員

保険はかからないのか。

答 産業建設課長

J Aが掛けていたが、満額はおりないので、差し引いた分の1/2を計上した。

問 大原議員

保険は大事で、過去に私も何度か災害に遭ったが、民間とJ Aとの差があったこともあり、最近では、保険事業において世界的規模の民間保険会社もある。研究してみはどうか。

問 西森常晴議員

今、J Aが保険を掛けていると聞いたが、生産者の間では聞かないか。特別に掛けておったか知らんが、普通一般には農家が負担を強いられるが。

答 産業建設課長

私が言いたかったのは、本来、J Aが掛けるのが筋だが、多分、生産者が負担していると思う。

私自身も矛盾を感じているところだ。

（可決 全員）

教育委員会の報告

教育長 大野 敏光

三月三日の仁淀中スクールバスの事故で亡くなられた、吉岡力巡查長のご家族の悲しみ、ご胸中を拝察し、悲痛な思いでございます。

仁淀中三年生は、卒業間近のお別れ遠足で高知市内の予定行事を済ませ、春野町の国道五六号沿いのレストランに立ち寄り、食事後十四時三〇分頃、バスが国道に出たとき事故が発生。生徒たちにはけがはなく帰宅したが、心的外傷後ストレス障害（PTSD）の心配もあり、県教育委員会に相談し、仁淀中でケアにあたっている。

**小学校の新入生は48人
中学校は58人**

町内の卒業生は小学校五三人、中学校五八人、小学校の新入生は四八人で、昨年度に比べ、小学生五人減、中学生七人減の見込み。

教育研究所を設置

十八年度の教育行政は、教育研究所設置条例を提案。「子どもたちが主人公」を合い言葉に十

四年度スタートの「第二期土佐の教育改革」も十八年度が最終で、取り組みの集約時期となる。

本町では地域教育指導主事の配置を受け、地域ぐるみで子どもたちをはぐくむ仕組み作りが進み、取り組みが一定の成果を収めたが、一段と進む社会環境の変化や子どもたちの教育環境に起因する課題など、確かな教育を定着させるには、引き続き課題がある。

合併で小学校五校、中学校三校と規模も大きくなった。教育研究所を十分に機能させ、お互いの連携を図り、教職員の交流により資質、指導力の向上を図り今までにない教育成果を期待している。



平成17年度 池川自然学園卒園記念

池川自然学園の卒園式、県外からの留学生6人が巣立っていった。(竹ノ谷)

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣
総務大臣
法務大臣
金融担当大臣



交通安全教室 (長者小)

日 記 帳

2月2日	議員全員協議会	2日	議会運営委員会	27日	高瀬農地保全事業安全祈願祭
8日	第1回臨時議会	3日	高吾北広域第1回定例会	31日	議会だより特別委員会
17日	行政改革推進委員会	8日	議会だより特別委員会	4月5日	郡議長会定期総会(仁淀川町)
22日	県議長会定期総会(高知市)	9~14日	第2回定例議会(11日、12日休会)	10日	春季戦没者追悼式(池川)
24日	産業建設常任委員会	15日	町内中学校卒業式	12日	産業建設常任委員会
27日	郡議長会(仁淀川町)	18日	池川自然学園卒園式	15日	春季戦没者追悼式(吾川)
28日	議会だより特別委員会	20日	林道桐見川白石川線管理組合議会議	25~27日	郡議長会視察研修
3月1日	校卒業式	23日	町内小学校卒業式		

コラム



「おはよう」から「おやすみ」まで

新しく子どもを迎え、一緒に生活を始めるたびに、今までの自分の経験や価値観だけでは

「おはよう」から「おやすみ」まで子ども達と一緒に過ごす生活も九年目になります。

ち着き所を模索しています。子どもを前にして、どんな人間関係を作っていくのか、子どもとのやり取りを通して

通用しないことを感じます。園長の「評論家になってはいけない」という言葉を思い出し、自分の感情の落

に心動かされ、小さな感動の積み重ねが、私の生活の支えになっています。池川自然学園 西添みゆき

て自分を問い直す自問自答の日々です。この四月から十二人の子どもの預かり、それぞれの「生きざま」

編集後記

今年、とうとう花粉症を発症。スギなどの間伐の必要性を身を持って体験した。(西村)

議会勤務四年が過ぎました。あつという間でした。これからも事務局で頑張ります。(尾崎)

いろんな人の声に、耳を傾けることを仕事と思い、一人一人を大切にしていきたい。(福原)

山に青葉若葉が繁り深緑の園。人も若返り今一度人生を頑張つて生きる事ができれば幸福だ。(野村)

人の体重の約六〇%が水、生活用水は地球上の全水量の一分弱と聞く。考えた。山と川。(片岡)

桜の開花と共に新議会も始動!!まず人を知り、土地を知り、物を知る事からスタート!(農本)

旧吾川村に引き続き、編集に携わることになりました。読みやすい紙面づくりに心がけます。(西森)